

● お問い合わせ先

東久留米市役所 産業振興課  
〒203-8555  
東京都東久留米市本町3-3-1 TEL042-470-7777 代  
東久留米市の情報は[こちらをご覧ください](http://www.city.higashikurume.lg.jp/)  
<http://www.city.higashikurume.lg.jp/>



# 自然と人が織りなす ひがしくるめの四季

春

- ・3月 西洋カラシナ開花
- ・4月 春の祭典
- ・5月 子どもまつり

お花見



C-5  
約15,000坪の面積を有する白山公園では、公園沿いに立ち並ぶ桜並木の花が咲きだれ、多くの見物客でにぎわいます。(3月頃)

夏

滝山・前沢みんなの夏祭り



昭和52年(1977)から滝山中央通り周辺(D-6,D-7,E-7)で開催されているお祭り。三世代舞まつりや阿波踊りなどのイベントを見に、近隣の市から多くの見物客が訪れます。(毎年8月下旬土・日曜日)



ほたるのタペ  
有志市民が育てた幼虫を、保護と定着のために南沢湧水地に放流します。日が暮れると、ホタルの光の舞いが幻想的な雰囲気を醸し出します。(6月)

画像提供: 小松原昌男さん

秋

- ・9月 いきいき長寿大会
- ・10月 市制施行記念日(1日) 市民文化祭  
ファミリー・スポーツ・フェスティバル

南沢獅子舞



G-5  
江戸時代初期からの伝統芸能。五穀豊穫と疫除退散を祈願し、4年ごとに南沢の氷川神社と多聞寺にて演じられます。市指定無形民俗文化財です。(10月中旬)



G-5  
農・商業の展示即売や、さまざまなイベン

トが2日間にわたってまろにえ富士見通り周辺(G-4,H-4)で開催されます。(毎年11月第2土・日曜日)

冬

- ・1月 消防出初式
- 成人式典 少年少女駅伝大会
- 市民つなひき大会

東久留米七福神めぐり



H-4  
東久留米のミステリー～縄文人はなぜ消えた?

弥生時代になると稻作が始まりましたが、東久留米市域は湿地が少なく稻作には不向きでした。そのため、当時の人は稻作が可能な河川の下流域に住み、弥生時代の遺跡は市内では1ヶ所のムラしか確認されていません。

# 湧水～川の生まれるまち～

春

- ・3月 西洋カラシナ開花
- ・4月 春の祭典
- ・5月 子どもまつり

お花見



C-5  
約15,000坪の面積を有する白山公園では、公園沿いに立ち並ぶ桜並木の花が咲きだれ、多くの見物客でにぎわいます。(3月頃)

夏

滝山・前沢みんなの夏祭り



昭和52年(1977)から滝山中央通り周辺(D-6,D-7,E-7)で開催されているお祭り。三世代舞まつりや阿波踊りなどのイベントを見に、近隣の市から多くの見物客が訪れます。(毎年8月下旬土・日曜日)



ほたるのタペ  
有志市民が育てた幼虫を、保護と定着のために南沢湧水地に放流します。日が暮れると、ホタルの光の舞いが幻想的な雰囲気を醸し出します。(6月)

画像提供: 小松原昌男さん

秋

- ・9月 いきいき長寿大会
- ・10月 市制施行記念日(1日) 市民文化祭  
ファミリー・スポーツ・フェスティバル

南沢獅子舞



G-5  
江戸時代初期からの伝統芸能。五穀豊穫と疫除退散を祈願し、4年ごとに南沢の氷川神社と多聞寺にて演じられます。市指定無形民俗文化財です。(10月中旬)



G-5  
農・商業の展示即売や、さまざまなイベン

トが2日間にわたってまろにえ富士見通り周辺(G-4,H-4)で開催されます。(毎年11月第2土・日曜日)

冬

- ・1月 消防出初式
- 成人式典 少年少女駅伝大会
- 市民つなひき大会

東久留米七福神めぐり



H-4  
東久留米のミステリー～縄文人はなぜ消えた?

弥生時代になると稻作が始まりましたが、東久留米市域は湿地が少なく稻作には不向きでした。そのため、当時の人は稻作が可能な河川の下流域に住み、弥生時代の遺跡は市内では1ヶ所のムラしか確認されていません。

# 東久留米ヒストリア

秋

## 東久留米のあけぼの

## 市内の主な遺跡

新山遺跡



G-5  
農・商業の展示即売や、さまざまなイベン

トが2日間にわたってまろにえ富士見通り周辺(G-4,H-4)で開催されます。(毎年11月第2土・日曜日)

冬

- ・1月 消防出初式
- 成人式典 少年少女駅伝大会
- 市民つなひき大会

東久留米七福神めぐり



H-4  
東久留米のミステリー～縄文人はなぜ消えた?

弥生時代になると稻作が始まりましたが、東久留米市域は湿地が少なく稻作には不向きでした。そのため、当時の人は稻作が可能な河川の下流域に住み、弥生時代の遺跡は市内では1ヶ所のムラしか確認されていません。

# 東久留米のいしづえ

秋

東久留米市を流れる黒目川、落合川、立野川はそれぞれの源流が市内で湧き出しています。3本の川は各所からの湧水を集めながら市を西から東へと流れ、市の東端で合流します。平成20年(2008)の時点では、市内に27ヶ所の湧水があり、都内でも湧水の最も多い地域の一つ。東久留米市は、川が生まれる湧水のまちなのです。



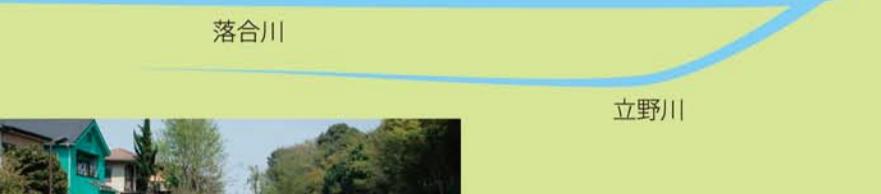
カワセミ  
青緑色の背中とオレンジ色の腹部が美しい鳥で「溪流の宝石」と呼ばれています。



黒目川・落合川合流地点  
J-3



(注:この川はデフォルメしたものであり、実際とは異なります)



立野川



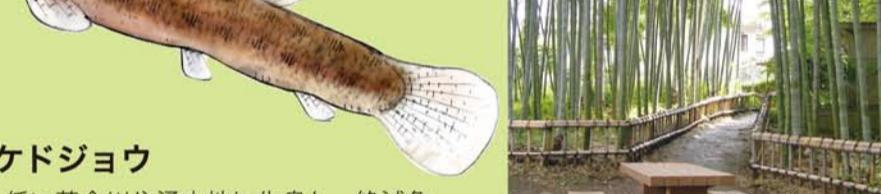
落合川



南沢浄水所  
G-5



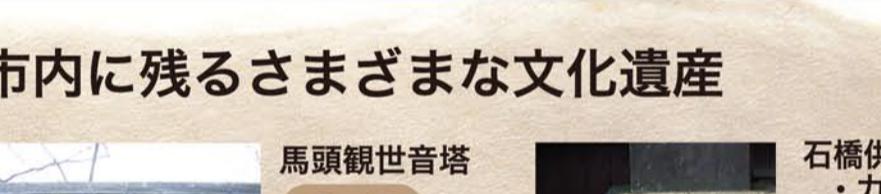
落合川  
G-5



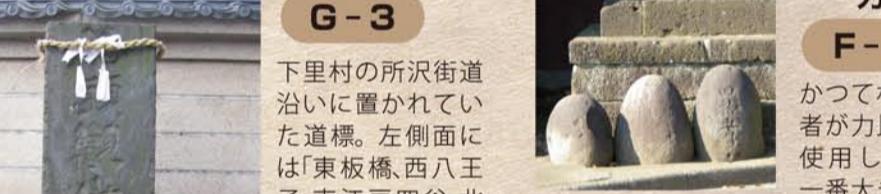
南沢緑地  
G-5



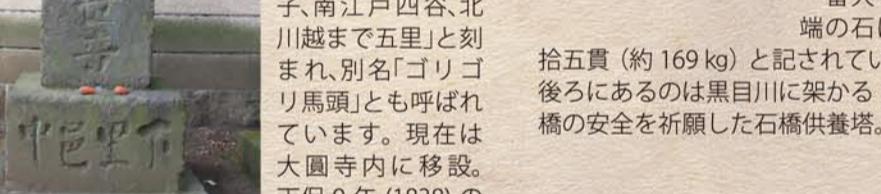
ホトケドジョウ  
G-5



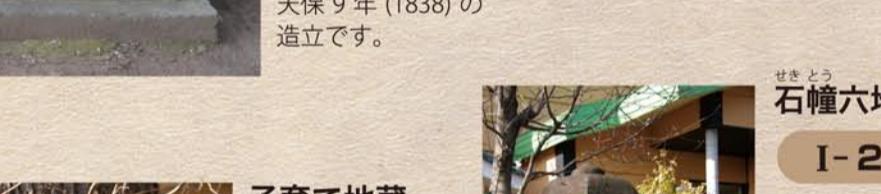
馬頭観音塔  
G-3



石橋供養塔・力石  
F-3



子育て地蔵  
I-2



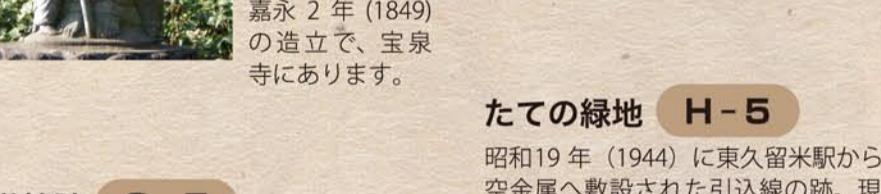
石碑六地蔵  
I-2



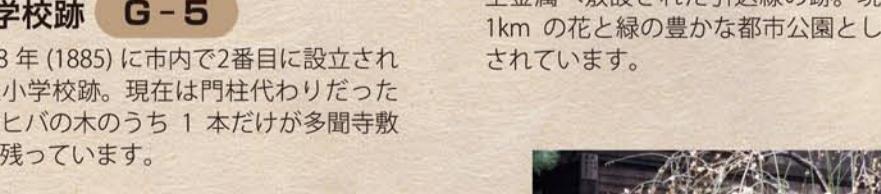
たての緑地  
H-5



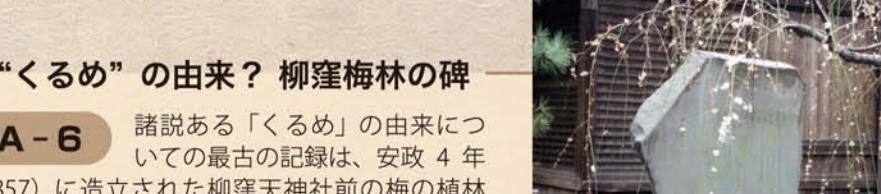
柳原小屋  
A-6



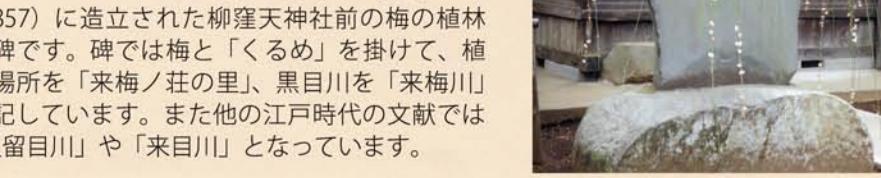
柳窓梅林の碑  
A-6



青空市  
H-5



野火止用水(A-5~J-1)



江戸時代に老中の松平伊豆守信綱によって造られた生活用水路。東京都の歴史環境保全地域に指定されています。



黒目川 A-6~J-3

川岸は約4kmの遊歩道が整備され、カメラや双眼鏡を片手に自然観察を楽しむ人や、ウォーキングやサイクリングに格好のコースです。春には川沿いに桜が数多く咲き、川岸には西洋カラシナが咲き誇ります。(写真は弁天堀橋付近)



いこいの水辺(落合川)

都内で唯一「平成の名水百選」に選定されている川。鬼門門橋の下流には、遊歩道のフェンスを取り払い、川に入って遊べる「いこいの水辺」があります。湧水が多く流れ込み、水温が一定で、夏には冷たい清流のあちらこちらで水遊びをする子ども達でにぎわいます。



野火止用水(A-5~J-1)

江戸時代に老中の松平伊豆守信綱によって造られた生活用水路。東京都の歴史環境保全地域に指定されています。



東久留米と河童

平成19年(2007)夏に全国公開された映画「河童のくわと夏休み」は、東久留米市が舞台です。作品内では南沢湧水地や小山台遺跡公園などが描かれ、上記の黒目川の風景も登場します。当市の河童の伝承には、「河童と村人が力石で力比べをした」、「馬の脚に河童がしがみつき、落馬させ落馬橋と名づいた」などがあります。市内では河童をモチーフにしたお菓子などを販売しているお店もあります。



柳原小屋

小麦の品種のひとつ、「柳久保」の栽培は、嘉永4年(1851)に現在の東久留米市柳原の住人で、農業と民間が協力してこの小麦のプラン化を目指し、栽培や商品開発を進めています。うどんやまんじゅうのほか、かりんとうやパンなどに利用され、東久留米市を代表する特産品として好評を博しています。



柳原小屋